

# インストール状況

高遠節夫

KeTCindyJS

## 全般

- 「ketcindy home」からインストール先に行く
- 主に Windows の場合を説明,(W)

# Cinderella

- Cinderella を DL(ダウンロード)  
先週末に DL の不具合があったが、復旧した
- 管理者権限でインストール (W)
- Program Files の Cinderella を確認
- Cinderella が立ち上がることを確認

# KETCindy

- ketcindy を DL
- 解凍すると ketcindy-4.4.85 ができる
  - (1) - をとり ketcindy4.4.85 とする (W)
  - (2) C:¥(直下) におく (W)

## ketcindyJS

- KeTCindyJS だけでHTMLを作る
- `ketcindy8.8.85/quickketcindy/04bezier.cdy`
  - (1) `cdy` ファイルをクリックして立ち上げる
  - (2) スクリプト画面に行き, ギアマークを押す
  - (3) メニュー>ファイル>HTMLに書き出す
  - (4) 表示画面の Ketjsuff を押す
  - (5) `04bezieroffL.html` ができる
  - (6) `04bezieroffL.html` をクリックして確認

# R と Sumatra のインストール

- R
- Sumatra(Windows のみ)
  - 管理者として実行
  - Option を選択
  - インストール先を C:¥program files にする
- R, Sumatra が C:¥program files にあることを確認 (W)

## KeTTeX のインストール

- KeTTeX.zip(W),KeTTeX.dmg(M) を DL
- 解凍して中身を C:¥ におく (W)
- インストーラを実行, 終了するまでじっと待つ (W)
- C:¥ に kettex フォルダがあることを確認 (W)
- kettex に bin,texmf-local などがあることを確認 (W)



## KeTCindy の T<sub>E</sub>X への組み込み

- doc にある ketcindysettings.cdy を実行
- メニューの kettex を選ぶ
- Mkinit を実行
  - 初期設定ファイルがユーザホームにできる
- Update を実行
  - KeTCindy が KeTTeX に組み込まれる
- Work を実行
  - ketcindy+日付のフォルダがユーザホームにできる

## KeTCindy での PDF 作成

- `ketcindy/work/templates/01figure.cdy` をクリック
- ボタン Figure を押す  
    コマンドプロンプト (W) が実行,PDF が表示
- 画面上の点を動かして再度 Figure を押す
- メニュー／スクリプト／CindyScript を選ぶ  
    スクリプトを変更して再実行

## 読み込み用 PDF の作成

- どれかの cdy ファイルを立ち上げる
- スクリプト画面の ketinit() の直後に以下を書いてギア

Setparent="ファイル名";

たとえば Setparent=Cdynamename()+"p";

cdynamename() は Cinderella のファイル名を返す

- 表示画面の Parent を押す

範囲が限定された PDF が fig 内にできる

## TEX のエディタ (TeXWorks)

- TEX の文書自体 (.tex) は単にテキスト
- TEX 文書編集, コンパイル, PDF 表示, を統合的に行うソフトがある
- TeXWorks はその1つ
- 「ketcindy home」 「エディタ設定」 にインストールの仕方を説明している